

## 「第51回ながのアビリンピック DTP種目」 競技説明

### 1. 審査員・補助員等、競技スタッフ紹介

・伊藤 <sup>いとう ひろし</sup> 博 審査委員長

・桃井 <sup>ももい さだよし</sup> 貞美 審査委員

・槇納 <sup>まきの やすまさ</sup> 靖昌 補助員

### 2. 競技の概要

用意した DTP アプリケーションを使い、競技課題と当日支給される素材データを用いて、デザイン及びデータ（案内チラシ）制作し、カラープリンタにより出力する。

### 3. 審査のポイント

DTP における基本的技術だけでなく、企画力・創造力も審査のポイントとなります。

＜審査のポイント例＞【事前公開用】

1. 「ぜひツアーに参加してみたい！日本一の信州村の星空を見てみたい！」と思えるような信州村の星空を見に行くイベントの魅力が十分に伝わる表現となっているか
2. 画像処理は効果的に使用されているか、画像処理がなされていなくても効果的か
3. テキスト素材は効果的に使用されているか、見やすいか

なお、作品提出に向けて、テスト出力を含め3回までプリント出力が可能ですので、有効にご利用ください。プリント出力の際の待ち時間中に作業を行った場合は、失格となるのでご注意ください。

### 4. 注意事項

- (1) 当日は競技課題の詳細な内容までの説明は行いませんので、事前に公開用競技課題内容を良く読んでおいてください。
- (2) 「始め」の合図で競技を開始し、「やめ」の合図で競技を終了するなど、競技委員の指示に従ってください。
- (3) トイレに行きたい場合は、手を挙げてください。なお、席を離れている時間も競技時間に算入されます。（席を離れた時間分の時間延長はありません。）
- (4) 水分補給は持参したペットボトル、水筒などから随時可能です。
- (5) 体調が悪くなった場合は、近くのスタッフに声をかけてください。
- (6) 付添いの方は、競技中の選手の近くには行かないよう、通路での見学をお願いします。
- (7) 競技委員の説明がわからなかったときは、手を挙げて確認ください。

以 上